東京農工大学同窓会から保護者の皆様へ

―お子様の充実した大学生活と、その先にある未来を支えるために―

秋麗の季節となり、キャンパスには学生たちの弾むような笑顔があふれております。

皆様のご子息・ご息女が東京農工大学の門をくぐられてから早いもので２年半が経ち、３年目の秋を迎えられました。勉学はもちろんのこと、サークルや友人との交流など、かけがえのない学生生活を送られていることとお喜び申し上げます。

さて、本日は、そんな学生の皆さんの大学生活をさらに豊かにし、未来への一歩を力強く後押しする「東京農工大学同窓会」の取り組みについて、ぜひ保護者の皆様にもお知りいただきたく、ご案内を申し上げました。

■３年後の創立 80 周年へ――約５万７千人の先輩たちと紡ぐ、確かな絆

本学は昭和 24 年（1949 年）の学制改革に伴い発足し、2029 年に創立 80 周年を迎える歴史ある大学です。その同窓会は、国内外のさまざまな分野で活躍する約５万７千人もの大きなコミュニティへと成長いたしました。

この広くて強い「縦と横のつながり」は、農工大生にとって大きな財産です。学生の皆様は入学と同時に「準会員」としてこの輪に加わっており、在学中はもちろん、卒業後も人生のさまざまなステージにおいて、頼りになる先輩たちとの絆が支えとなります。

同窓会の活動は、会報誌「農工通信」（賛助会員の皆様にお届けします）や、ホームページでご紹介しております。また、ホームページの「交流ラウンジ」では、「かがやく同窓生」「がんばる在校生」「活躍する教職員」の「今」の活躍をご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

■同窓会からの２つのサポート！

１．就職活動を、経験豊かな卒業生が徹底サポート！

学生の皆さんの進路を考える上で、最も心強い味方となるのが、同じ大学で学び、社会で活躍する先輩たちです。同窓会では、キャリアアドバイザーとして経験豊富な卒業生を大学に派遣しています。

企業のリアルな情報から、エントリーシートの書き方、面接のコツまで、一人ひとりの相談に親身になって、納得のいく進路決定を全力で応援します。

２．頑張る学生を、表彰と援助金で応援します！

同窓会は、学生の皆さんの「やってみたい！」という気持ちを大切にしたいと考えています。研究や学会発表、コンテスト・コンクール、サークル活動、学園祭など、さまざまな分野における果敢な挑戦とひたむきな努力を「研究課外活動奨励賞」として表彰し、副賞として援助金を授与しています。この支援が次なる挑戦への活力となることを願っています。

令和７年度　学生援助事業実績

事　　項	件　数	金　額	事　　項	件　数	金　額
学会発表＜参加・出場＞	149 名	745,000 円	学園祭	2 件	200,000 円
学会発表＜入賞＞	37 名	185,000 円	サークル活動	20 件	1,000,000 円
コンテスト・コンクール＜出場＞	1 個人・25 団体	255,000 円	リーダーストレーニング	1 件	50,000 円
コンテスト・コンクール＜入賞＞	1 個人・14 団体	75,000 円	キャリアアドバイザー支援	2 件	120,000 円
優秀卒業論文	8 学科	80,000 円	卒業・修了証書カバー贈呈	1,780 名	1,121,200 円
			合計		3,831,200 円

令和７年度　学生援助事業研究課外活動奨励賞の交付を受けた学生さんのコメント

池田 圭佑さん　　工学府　生命工学専攻 博士１年

この度は、同窓会の学生援助事業にて奨励賞をいただき、誠にありがとうございます。私は昨年 12 月に開催された「第 48 回日本分子生物学会年会」において、「肺癌細胞の微小管阻害薬抵抗性における分子機構」という演題でポスター発表を行い、ポスター賞を受賞いたしました。

本研究では、抗癌剤の一つであるパクリタキセルの耐性機構に着目し、薬剤排出に関与する ABC トランスポーターがパクリタキセル耐性において重要な役割を担うこと、ならびに ABC トランスポーターが有効な治療標的になり得る可能性を報告しました。

本研究成果は、指導教員である稲田全規先生をはじめ、稲田研究室の皆様、そして同窓会の皆様のご支援の賜物です。今後は博士後期課程に進学し、肺癌治療の発展に貢献できるよう、より一層研究に励んでまいります。



林　恵梧さん　農学部　地域生態システム学科　４年

この度同窓会学生援助事業 奨励賞をいただきました。その内容としては、学部３年次に応募した「マルツエレック第４回学生アイディアコンテスト」にて奨励賞を賜りました。発表内容は自律型小型ロボットによる収束太陽熱および電熱・踏圧を用いた雑草防除システムの実証用装置の設計になります。主に傾斜地における農林業のために、耕耘・地拵え後に熱と踏圧による種子の破壊をすることで草刈り・下刈りを省力化できないかという提案です。特に土壌中の熱動態について非常に大きな懸念がありつつも、その発想と電気的なシステム設計の部分をご評価いただきました。

まだまだ学びの最中ではございますが、その過程と意欲、断片が外部機関により評価され、認められるという貴重な経験をいたしました。この場を借りて、同窓会の皆様からの多大なるご支援に対する感謝と共に、在学生含む学習の途中の皆さんへ、小さな一歩ではありますが成果を共有いたします。



在学生への就職活動支援



合同企業研究会：

大学が主催する合同企業研究会開催に連携協力をしています。様々な業種の企業を集めた研究会の実施により、在学生の皆さんの業種・職種に関する知見が広がることで、キャリア形成に資することを目的としています。

進路・就職相談室：　キャリアアドバイザー（OB）の派遣

進路・就職相談室では、就職活動におけるエントリーシートの書き方や面接の実践対策だけにとどまらず、あらゆる相談に個別に応じています。コロナ禍以降、企業の採用方法が大幅に変わってきている中、その情報をいち早く収集して、在学生の皆さんに発信しております。

よりよい進路を見つけ実り多い人生を迎えられることを願っています。



未来へはばたく在学生へ　ご支援のお願い

さて、このようなサポートは、すべて保護者の皆様からいただく「賛助会費」と、卒業生からの会費によって運営されています。次世代を担う農工大生一人ひとりへの温かいエールとして、本会の活動にご理解ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

なお、この賛助会費は、在学中はご子息・ご息女が前述の「研究課外活動奨励賞」などの支援制度を最大限活用するための基盤となるだけでなく、ご卒業されますと自動的にご本人の「同窓会終身会費」となります。

賛助会費の納入がお済みでなく、今回このリーフレットをご覧いただき納入をご希望される方は、同窓会事務局までご連絡ください。何卒よろしく願い申し上げます。

電話：042-364-3328　/ メールアドレス：info@tuat-dousoukai.jpn.org　　HP